

募集

よかつぺ祭り 協賛団体大募集

「よかつぺ祭り」を10月21日(日)に開催します。実行委員会では農産物や自社製商品の販売、バザー・フリーマーケット、その他独自のPRコーナーなどを出店したい協賛団体を募集します。

どなたでも出店は可能です。市民祭りとして楽しい空間をつくらせていただき、ぜひ会場を盛り上げてください。
参加申し込み：産業振興課商工労政室商工観光班 ☎73・0089

稲刈り・芋ほり体験

秋空の下、黄金色の田園風景の中で稲刈り・芋ほり体験をしましょう。初めての方も気軽に参加ください。



日時：9月16日(日)10時～15時
小雨決行、荒天の場合17日(月)に順延
場所：飯高地区金原 集合場所は、参加者に後日お知らせします。
定員：先着50人 参

加費など：昼食代・保険料込み1世帯千円 申し込み：9月7日(金)までに産業振興課農政班 ☎73・0089、FAX 72・0007 Eメール s.noisei@city.sosa.lg.jp

パソコン体験教室 受講生募集



内容：ワード(文書作成ソフト)、エクセル(表計算ソフト)を中心にとしたパソコン操作の初歩の初歩 対象：市内在住・在勤でパソコンを初めて習おうとする方(ワード)、パソコンで文字を打つたことがある方(エクセル) 開催日：10月9日～23日の毎週火曜・木曜日(各コース全5回) ワード初級コース：13時30分～15時 エクセル初級コース：18時30分～20時 会場：野栄農村環境改善センター 参加費：100円(教材費) 講師：野栄生涯学習室職員 申し込み：9月3日～21日に野栄生涯学習室 ☎67・1266(平日8時30分～17時15分)、野栄農村環境改善センター ☎67・1264(夜間・休日) 定員になり次第締め切り

子どもの本の読み聞かせ講座



子どもに対する「絵本の読み聞かせ」について、絵本の選び方や読み方を学ぶとともに、講師から読み方についてアドバイスを受けることができる講座です。
日時/内容：10月4日(木)14時～16時/講演「絵本の読み聞かせ」選び方と読み方の実践」、10月5日(金)10時～12時/参加者による実演と講師のアドバイス 講師：藤井早苗氏(船橋市・ふじい文庫主宰) 会場：八日市場図書館 定員：50人(申し込み先着順) 申込受付期間：8月24日(金)～9月21日(金) 必着 申し込み方法：往復はがき(往信)に会場名、住所、氏名、ふりがな、電話番号、所属団体(団体等)に加入している場合(を記入し、(返信)にあて先を明記して郵送 であて先：〒260018660 千葉市中央区市場町11-1 千葉県立中央図書館内奉仕課 問同課 ☎043・222・0116

マザーズホーム 臨時職員募集

勤務内容：児童デイサービスでの療育指導・相談 応募資格：保育士または児童指導員の資格所有者 募集人員：1人 勤務日数/時間：週2～3日/8時30分～17時15分 勤務場所：市民ふれあいセンター内 賃金：社会福祉協議会の規程による 応募方法：9月20日(木)までに、履歴書を社会福祉協議会へ持参。
問社会福祉協議会 ☎73・0759

匠瑳市民病院 臨時職員募集

募集職種：看護師 受験資格：免許取得者 申し込み：病院備え付けの履歴書に必要事項を記入し事務局へ提出 年齢：50歳位まで 募集人数：若干名 受付期間：9月3日～28日(土・日・祝日を除く) 試験など：面談あり
問匠瑳市民病院事務局庶務班(匠瑳市八日市場イ1304番地 ☎72・1525)

文芸コーナー

短歌

小林信夫推薦
しみじみと今ある命嬉しくて初夏の日差しを浴びて歩めり 本田 寿子
植木屋の腰のラジオが湧き起る野球放送水ムランらし 戸村とぎ子
可憐なるほたるぶくろの咲きいるをしばし草刈り休みて愛でぬ 中島 静代
退職後二十年続く会の話題近頃はもはら認知症となる 南波 麿子
疎遠なる従姉に突如逢いたくて電話をすれど呼び出し音のみ 伊藤登美枝
満州の地図に見入るに思い出が走馬灯の如くわが胸去来す 森川 梅
仙台上に単身赴任のわが息子かの地の気象に惹なかれよ 山崎 朝子
緑の芝生に小さなボール打つゴルフギャラリ 土屋 たか
多く世は平和なり

古代上総の中心地

国分僧寺と国分尼寺

匠探



復元された上総国分尼寺中門（市原市）

栗山川を境に上総国と下総国が成立したのは、645年前後とされています。710年に都が奈良・平城京（へいじょうきょう）に移され、全国約70の国には現在の県庁周辺にあたる中心地として国府（こくふ）が置かれました。

下総国の国府は、現在の市

川市国府台（こうのだい）・須和田（すわだ）地域にあつたとされ、昨年の図書館主催「歴史ウォーク」はこの周辺を散策しました。今回は、古代上総国の政治・文化の中心地・市原が舞台です。

上総国府跡の推定地は2、3か所あり、今回訪ねる国分僧寺（こくぶんそうじ）近くも含まれています。

741年、時の天皇は諸国に国分僧寺と国分尼寺（にじ・あまでら）を造ることを命じました。当時、全国的に疫病（えきびょう・天然痘）が流行し不作も続き、社会不安を鎮めるための国分寺建設でした。奈良の大仏で有名な東大寺がその代表格で、それより遅れて上総国分僧寺と尼寺も建てられたのです。国分二寺が全国的に整つのは770年から780年代にかけてのこととされ、発願から30年近い歳月がかかりました。

上総国分僧寺跡と国分尼寺跡は発掘調査され、遺跡の主要部が国の史跡に指定されて

います。それらは全国有数の規模を誇り、付属施設を含めた古代寺院の全貌が明らかにされました。尼寺跡では、寺の入り口である中門（ちゅうもん）と回廊が復元されました。その施設をながめると、1200年前の中心地の象徴であることが実感できます。

このころの匠瑳郡に関するものでは、741年に磐室郷（いわむろこう・石室）から奈良の朝廷に送られた貢物（みつぎもの）の一部が正倉院に残され、これが匠瑳郡に関する最古の記録です。磐室郷は横芝光町の小川台周辺ではないか、と考えられています。年代は見られませんが、正倉院には「匠瑳中村郷」と記されたものもあり、多古町南中、北中周辺から送られたものでしょう。

また、平城京跡から出土した木簡（もっかん・木片に墨で文字を記したもの）からも700年代から800年代にかけて「匠瑳郡」と記したものが発見されています。

1200年前の奈良と上総、下総の交流に思いをはせる今回の「歴史ウォーク」8ペーじ図書館だより参照）です。

問八日市場図書館 ☎73・3746

力作募集中

あて先...匠瑳市秘書課広報広聴班
〒289 - 2198 匠瑳市八日市場八793番地2
☎73 - 0080、F A X 72 - 1114



川口城司推薦
出穂の稲田たちまち花の咲き風の折々香気
を放つ
熱田千代子

日の照りの強からぬうちと鎌二丁研ぎて露お
く畦草を刈る
渡辺 重雄

変声期過ぎし電話の孫の声爽やかにわが耳に
響きぬ
石田 秀子

俳句

西野棠雨推薦

空蝉の絶る日陰の竹筥

吉野 ヨシ

水打ては庭に残れる日の匂ひ
炎昼や倒れしままの標石

依知川きよ
伊藤 さく

醉芙蓉酔つて候風太郎

高安せい子

けふもまた灯らね家や葛の花
世話役の声ばかりかかして施餓鬼寺
新刊の帯を菜に走り蕎麦

中川まさ子
八木佐久司

鳳仙花夕日に燃えて種こぼす

浜野 隆志
及川 春子

霹靂のいつか遠のき冷や奴
姪踊る「大器晩成」春舞台

川口城司推薦
加瀬 潔子

紫陽花の雨やむかしの恋心

高野 操
佐藤 晃子

運命を変えた終戦薄れ行く
運命は親を残して息子逝く

高梨果宝推薦
石毛惣一郎

親の年越えて生きるも運命か
人世は良くも悪くも成る定め

佐久間美智子
常世田やす子

豆つぶがスターマインになる火薬
留守電が続くと安否気づかわれ

森川 もと
吉成かえで

子の世話にならぬ老後へ意地を積み
順風へ偶の挫折も良い葉

鈴木 章吾
矢部 寿男

母の汗家庭菜園収穫時

鈴木 十世志
川口城司推薦

古いの耳苦言上手に聞き分ける

及川 利道
嶋田テ儿子